

INFORMATION お知らせ

秦和会 からののお知らせ

今年から、『はあとcafe』を開催いたします！



今年から、お茶を飲みながら健康の秘訣に触れていただくセミナー『はあとcafe』を開催いたします！

医療機関に勤める専門

職のスタッフとゆっくりお茶を

飲みながら健康について話してみませんか？

生活に役立つ情報をお伝えいたします！地域の皆様に、社会貢献の一環として、一般参加可能なミニセミナーを開催することとなりました！参加料は無料です。ぜひお気軽にご参加下さい。

日程につきましては、現在調整中です。決まり次第、ホームページ、Facebook等でお知らせしていきますので、ご確認をお願いします。

成和会 からののお知らせ



師匠も大好き！
ハンバーグTeacher 180円(税込)

ハンバーグまるまる1ヶ使用したボリューム感たっぷり！師匠もびっくり。ハンバーグ！

プリプリふわふわ！

海老ふらいパン 180円(税込)



子どもから大人までみんな大好きエビフライをグルッとパンで巻きました。仕上げにタルタルソースとチーズを乗せて焼き上げてます！

社会福祉法人 成和会
「にこにこパン工房」

インスタはじめました！



NIKONIKO_PANKOUBOU

所在地：〒257-0053
神奈川県秦野市清水町9-24
TEL：0463-84-5556
FAX：0463-80-5010

感染防止に関する取り組み

はたのグループでは、医療・福祉のサービスを継続的に提供していくことは重要な責務と捉え感染防止に向けた、下記のような取り組みを十分に行った上で、各種事業を行っております。

職員の健康チェックとアルコール消毒の徹底

手すり、椅子等の消毒、換気の励行

職員のマスク着用
患者様等へのマスクの着用の推進

病棟面会の制限
プログラム実施上の工夫

引き続きご理解ご協力をよろしくお願い致します。状況に応じて、様々な感染防止の取り組みで参ります。

発行者

はたのグループ 広報チーム

0463-75-0032

所在地：秦野市三屋 131 番地

編集後記

表紙写真にご協力いただいた職員

成和会 新理事長 秦和会 新理事長
笠原 友幸 高橋 明比古

今年1月に高橋幸枝理事長が亡くなられ『はたのグループ』では、理事長交代という大きな変化がありました。また、世間では感染症流行との戦いが続き、慌ただ

しい状況が続いています。事態が収束することを祈りながら、この時期を乗り越え、これからも「心の笑顔」の創造に尽力していきたいと思ひます。

記 広報企画担当：亀倉



はたのグループ広報誌

心の笑顔

vol. 6

2020年4月

はたのグループの、今とこれからをお届けする広報誌

はたのグループ
医療法人社団 秦和会・社会福祉法人 成和会

INDEX

特集	「高橋幸枝前理事長追悼記事」 P1	・1分でわかる！職員たちのQ&Aコーナー..... P4
	医療・福祉の両輪で 『変わる』はたのグループ！ 「秦和会 新理事長 高橋 明比古 成和会 新理事長 笠原 友幸」 P3	「尊敬する人は？」 SPOTLIGHT 職員紹介「佐藤 奈津子」&「片倉 将洋」..... P4
		・はたのグループの事業所..... P5
		「秦野病院 5病棟」&「こころの笑顔」&「秦野病院 薬局」 ・はたのグループのサービス 安心のサポート体制..... P6
		・INFORMATION..... BACK PAGE
		「秦和会からののお知らせ」&「成和会からののお知らせ」&「感染防止に関する取り組み」



特集1

高橋幸枝先生、長い間ありがとうございました！

幸枝先生、これからも「はたのグループ」を見守っててください。
 たくさんの“心の笑顔”ありがとうございました。



秦野病院の創業者で長きに渡って秦和会・成和会を率いた高橋幸枝前理事長が、本年1月16日に103歳の生涯を閉じました。生前お世話になった皆様方に厚く御礼申し上げます。

高橋幸枝理事長のこれまでの道のり

20歳頃～

恩師に導かれて医師を目指すことに

- 中国の青島で、恩師である清水安三先生と出会い、先生のすすめで33歳にして医者への道を歩み出す
- 37歳頃、桜美林学園診療所を開設し、医者としての経験を積む
- 40歳頃、中央林間に診療所「高橋医院」を設立し、地域のあらゆる患者さんの治療を行う

地域の皆様に信頼される存在として、昼夜を問わずに治療に奔走

50歳頃～

これからの精神科医療を目指して秦野の地に病院設立

- 昭和41年2月、50歳の時、秦野の地に秦野病院を開設
- 院内に作業所をつくり（※現在の成和会）社会復帰に向けた支援を実施
- 自ら近隣の会社を回り仕事をもらうなど、積極的に患者さんが働ける環境づくりに努める

「精神科医療は病気を治すだけでは終わらない」と時代の先駆けとなる退院後の支援にも尽力

80歳頃～

80歳を超えても日々新しいことに挑戦

- 80歳を超えてからも現役医師として診察を続けるが、多少時間ができたことから、水彩画などの新しい趣味にチャレンジ
- 90歳になっても海外旅行へ
- 92歳に大腿骨骨折を経験するが懸命なリハビリを行い、完全復帰を果たす

何歳になっても挑戦し続ける姿勢を忘れない

100歳頃～

晩年は心穏やかにグループの発展を祈って

- 100歳を超えてもなお、現役医師として診療を継続
- 「こころの匙加減」「小さなことの積み重ね」などの書籍を販売しベストセラーに
- 秦和会、成和会理事長として、両法人の成長を見守る

最後の最後まで「1ミリでも誰かのお役に立ちたい」と思い続けた

幸枝理事長との思い出～法人職員から～

● 秦和会 秦野病院 医局長より

高橋前理事長が現役で診療なさっていた頃、先生は事務所の朝の朝礼に毎日出席なさっていました。その折、必ず医局に寄られて、笑顔とともに丁寧に挨拶して下さるお姿に恐縮するとともに、こうした『小さな事の積み重ね』が信頼される所以なのだろうと感銘を受ける毎日でした。

また、当時先生は毎週月曜日に外来に出ておられました、私も月曜日は外来日ですので、先生が診療されている声が、自分のいる診察室まで時折聞こえてきました。患者さんの言葉に耳を傾け、真摯に対応されているお声はいつでも張りがあり、ご年齢を感じさせないものでした。そのバイタリティや根気強さ、鷹揚さを見習いたいと思いつつ、自分も仕事をしていく事が思い出されます。



● 秦和会 秦野病院 看護部職員より

高橋前理事長が体調を崩され秦野病院に入院された時、ご自身も具合が悪いのに、友人の体調を心配して病室から電話をかけている姿を見ました。また、ちゃんと僕の勤務をわかっていて「あんた夜勤明けでしょ?」「今日、健康診断じゃないの?」などと声をかけていただきました。夜、ご自身が転んでしまった時も夜勤だった僕の事を気にかけてくれました。安静にしていることが少なく、「トイレに行ってみようと思うの。あんた手を貸してくれない?」と言って、ちょっと困ったこともありました。本当に常に人への気遣い、笑顔、「ありがとう」の言葉を欠かさない姿勢と自分のことは最後まで自分でやろうとする姿勢には心から尊敬いたします。

● 成和会 法人本部職員より

高橋前理事長は、診察で忙しくても成和会の作業所に足を運んでくださり、利用者さんや職員に対して、優しい励ましの言葉や微笑みを届けてくれました。また、私が仕事のことで迷い、挫折を経験した時に、覚悟して先生に相談すると、全身で受け止めて下さいました。「大船に乗ったつもりでやり遂げなさい」この言葉に救われ、心構えの指針となりました。先生と共に歩ませていただいたことに深く感謝いたします。

心に残る幸枝理事長の言葉

人生とは、自分の匙加減を見つける旅

どんなことにも適度な塩梅、つまり「匙加減」というものが存在します。匙加減は人によって、大きく異なります。それらをひとつずつ見極めて、把握していくことが「生きる」という営みなのです。

みんな最初の一步が怖いだけ

92歳の時、大腿骨を骨折して、手術・リハビリを経て、家に戻る時、自宅前の51段の階段をのぼるのが「怖い」と感じました。でも、勇気を振り絞って一段目に足をかけると、自然と階段を上ることができたのです。何事も、最初の一步を踏み出してみることが大事ということです。

1ミリでも誰かのお役に立っているか

「誰かに喜んでもらえた」と感じたとき、人は充実感を感じるようになっていきます。これからの人生は、他人と競ったり、評価を求めたりするのではなく、他人に貢献しながら生きていきたいと思います。



特集2

医療・福祉の両輪で『変わる』はたのグループ！



笠原 友幸 成和会 新理事長

高橋 明比古 泰和会 新理事長

Q. 高橋幸枝前理事長はどのような存在でしたか？また理事長職を引き継がれてのお気持ちを教えてください。

高橋：幸枝理事長は、晩年は笑顔が絶えず柔らかな感じを与えることが多かったように思いますが、女性の社会進出などの考えがない50年以上前に、病院を開業し運営していくには想像以上の覚悟、苦労があったはず。一方で正月の休みに一族郎党を引き連れて、箱根、関西に旅行に出かけるなど、家長のような大きな存在でした。

笠原：私もそう思います。次々と新しいことに積極的にチャレンジしていく姿勢は、今後も引き継いでいきたいと思っています。

高橋：そうですね。新しいことには、ほんとに敏感で、いろいろなことにチャレンジしていました。ブームになる前にゴルフを始めた。将来の展望を見通して行動する感覚が鋭かったと思います。

笠原：そういったところを見習い、私達は、現場を大事にして、利用者様、スタッフの声に耳を傾けて活動しやすい環境を作っていけたらと思っています。

Q. はたのグループの強み・特徴はどのようなところだと思いますか？

笠原：精神疾患の急性期から慢性期、社会復帰期にいたるまで幅広く対応できる施設、スタッフが揃っているところだと思います。

高橋：精神科の病院としては他精神科病院と比較すると病床数が少ないですが、その分小回りがきく点も強みだと思います。

笠原：スタッフはやさしくて、業務に対して献身的な方が多いです。

高橋：若い人も多くてフットワークが軽い印象があります。

Q. これからの精神科医療・福祉をどのようにお考えですか？

高橋：私自身はクリニックでの経験が長いので、医療・福祉の連携についてあまり考える機会が多くありませんでした。しかし、福祉を社会的受け皿と考えると今後問題になってくるのは、病院、クリニックで治療を受けている高齢の統合失調症の患者さん達の居場所で、これらの患者さん達の両親もまた高齢となり、自身の身体疾患などで子供の介護が不可能となってき

ている場合があります。今日、明日のレベルの早急性はないでしょうが、今後確実に問題となってきます。そこで、地域のクリニックと病院、福祉の関係を再度考える時期が来ていると思っています。

笠原：確かにそうですね。病院としては何が出来るかと考えると、訪問看護サービスなど、地域でのサービス提供は重要ではないでしょうか。また、訪問診療の件数が増加していくことが推測されます。この流れに積極的に乗っていくことが大事だと思います。その他には、ストレス解消法や認知行動療法、健康増進などによって精神疾患の予防医療の発達にも目を向けていく必要があると感じています。

Q. はたのグループ職員に向けて一言お願いします。

高橋：個人一人では出来ることには限界があり、組織としての取り組みが重要です。トップダウンではなく可能な限り様々な意見を吸い上げたいと思っています。また患者様に多様なサービスを提供することは当然ですが、職員一人一人が働きやすい環境とやりがいのある仕事、またその正当な評価をしていきたいと思っています。

笠原：これまで以上に幅広い精神疾患の方に対応していくこと、現在よりもさらに就労支援などの社会復帰プログラムの充実や居住系サービスの拡充を図っていきたくと思っています。職員にはその力になって欲しいと思います。まず、目標として、地域で頼られる「一番」を目指しましょう。

1分でわかる！ みんなのあれこれ、質問してみました。

職員たちの Q&A コーナー QUESTION & ANSWER

Q. 尊敬する人は？

回答比率図

人それぞれ、様々な人を尊敬！



A. 1位 親・家族 31人

- ・自分が母親になって子育ての大変さを身に染みてわかりました。
- ・コミュニケーション能力、料理、おもてなし精神、見習うところがいっぱいあります。

2位 高橋幸枝前理事長 8人

- ・自分に厳しく、患者さんにやさしく、いつも笑顔がステキだった。
- ・いつまでも意欲に溢れ100歳を過ぎてから本を出版していた。
- ・きどらない性格で一生懸命な性格なところを尊敬している。
- ・人生のお手本にしたい。

3位 マザー・テレサ 3人

- ・弱者に尽くした生き方がすごいと思う。
- ・教えもすばらしく、自ら行動していたことがすごい。
- ・博愛に生きた方で、慈愛に満ちていた。

その他の中には、こんな回答が！

スティーブジョブズ	サリバン先生
料理がうまい人	伊坂 幸太郎
ローランド	ご先祖様
モンキー・D・ルフィ	笠原院長

回答の中には、上司や同僚、後輩の名前を書いている方も多く、お互い尊敬しあいながら働いている職場なんだな、としみじみ感じました！

SPOT LIGHT 職員紹介 STAFF INTRODUCTION

はたのグループではたらくスタッフについてご紹介！



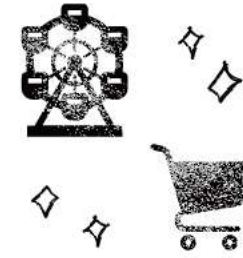
休日に子供と遊ぶことが好きで、バレーボールが趣味です。

泰和会所属
泰野病院 事務部 医事課 課長補佐
佐藤 奈津子 SATO NATSUKO

仕事の楽しさは何ですか？
病院に来られた方々が帰られる時に少しでも元気になって笑顔が見られると、こちらも元気がもらえます。

はたのグループの良さは？
みんなあたたかくてアットホームな雰囲気。

最後に皆様に一言どうぞ
これからも来院された方々に笑顔で帰っていただけるよう、親切、丁寧であたたかい対応を心がけていきたいと思っています。



家族でショッピングモールやテーマパークに出かけています。

成和会所属
社会福祉法人 成和会 ジョブライフはたの 主任
片倉 将洋 KATAKURA MASAHIRO

仕事の楽しさは何ですか？
就職が決まった方から「ありがとう」と言ってもらえると嬉しいです。

はたのグループの良さは？
多くの施設があり、「行きたい」と思える魅力的な施設が多いです。

最後に皆様に一言どうぞ
これからも利用者の方々に喜んでもらえるように一生懸命頑張ります。

はたのグループの事業所 DEPARTMENT INTRODUCTION



1. どのようなことを行っている事業所(部署)ですか？
2. 事業所(部署)の売り・強みは何ですか？
3. 事業所(部署)の雰囲気はどのような感じですか？



入院治療

医療法人社団 秦和会 秦野病院 5 病棟

1. 長期入院となっている方や、平均年齢も 58 歳と高齢化し、身体合併を伴う患者様が多く入院されています。社会復帰に向け ADL の継続向上を目指し支援しています。
2. 長期入院にて生活の場となっている方も多いため、社会復帰と共に QOL 向上に向け、多職種と連携をとりながらカンファレンスし、個別的にじっくりと患者様と考えていけるところです。
3. 失敗を経験と捉えられ、安心して意見が言え、受け入れられる。なんでもチームで話し合っている雰囲気の病棟だと思っております。



相談支援

医療法人社団 秦和会 こころの笑顔

1. 障害をお持ちの方が「自分らしい生活」を実現するための相談支援、または福祉サービスのコーディネートを行います。ご本人、ご家族の希望を聞きながら計画を作成しています。
2. 担当のスタッフだけでなくスタッフ間で情報共有し、意見を出し合い、利用者様が希望を実現できるよう最善のプラン提案を行います。
3. スタッフ人数は少ないですが、その分密にコミュニケーションを行っている、明るい雰囲気の事業所です。



入院治療

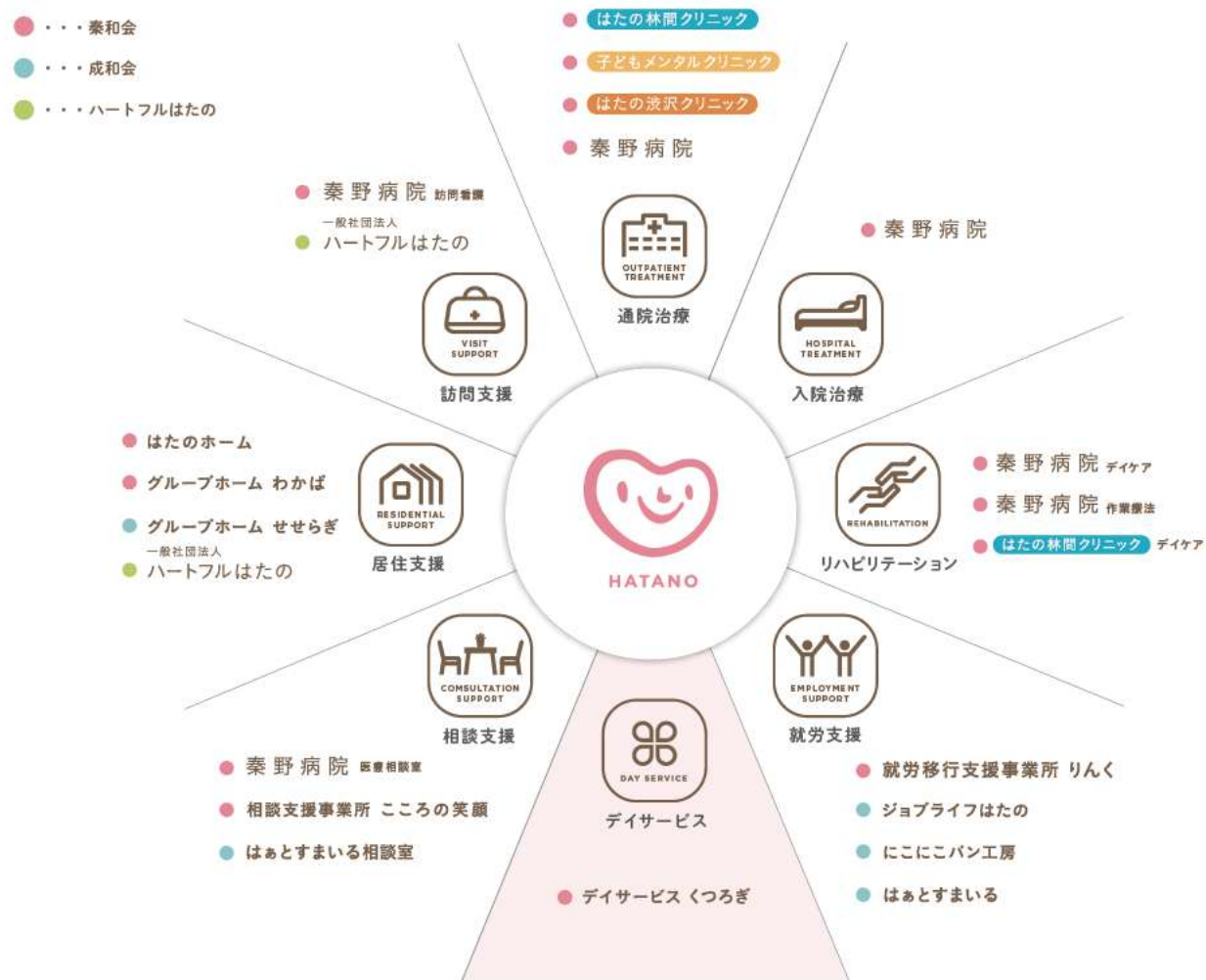
医療法人社団 秦和会 秦野病院 薬局

1. 入院患者さんの薬の調剤はもちろんですが、患者さんが安心して治療を行えるよう、薬の飲み方や使い方、副作用や注意事項などを説明し、患者さんの薬についての疑問に答えている部署です。
2. 若い職員も加わり、知識と経験の両方を兼ね備えたチームで、親切丁寧な対応を心がけています。
3. 職員の年齢が 30 ~ 60 代と幅広いですが、職員同士で思いやりや意見を気軽に言うことができる明るく自由な雰囲気の薬局です。



はたのグループのサービス 安心のサポート体制

心の悩みをお持ちの方のために
わたしたちのサービスを
ご活用下さい。



一通所介護について

デイサービス かつろぎ 管理者 加藤 晃



通所介護(デイサービス)では、利用者様を自宅まで送迎し、入浴、機能訓練、昼食、レクリエーションなどを提供します。

定期的な外出で生活リズムを整え心身を活性化します。ご家族様の介護負担軽減もその役割です。

まずは、秦野病院 医療相談室にお問い合わせください。
この他にも地域の社会資源と多様に連携しています。

お問い合わせ **0463-75-0032**